

第 103 回医師国家試験・微生物学・免疫学関連問題一覧

(臨：臨床問題, X2・X3・EMI : A type 以外の形式)

A問題 (各論：一般 20 問・臨床 40 問。うち EMI が 4 問)

- A1 : 膀胱尿管逆流 (尿路感染症の原因が○)
- A8 : (X2) 頭頸部癌 (上咽頭癌と EB ウイルスの関連)
- A11 : IV型アレルギー (接触皮膚炎が○)
- A15 : (X2) インフルエンザの合併症 (脳症と Reye 症候群)
- A18 : 小児気管支喘息
- A19 : 産道感染と微生物 (風疹は「産道感染」ではなく「経胎盤感染」)
- A27 : (臨) 粟粒結核
- A31 : (臨) HUS (異形赤血球の出現。EHEC 感染症に続発?)
- A37 : (臨) 嚥下性肺炎 (片麻痺の高齢者)
- A42 : (臨・X3) 膜性増殖性腎炎 (C 型肝炎ウイルス関連腎症の可能性)
- A47 : (臨・X2) 扁桃周囲膿瘍
- A49 : (臨) ? (獣医師の数か月にわたる咳嗽に対する検査。過敏性肺臓炎?)
- A54 : (臨) 急性前立腺炎
- A56 : (臨) 掌蹠膿疱症 (慢性扁桃炎などの病巣感染が誘因となりうる)
- A57 : (臨・EMI) 高齢者の急性胆道感染症

B問題 (総論：一般 40 問・臨床 22 問。うち 3 桁の計算問題が 1 問)

- B2 : 公費医療の対象 (結核 (感染症法), 予防接種副反応 (予防接種法) など)
- B8 : (X2) GAS の感染後続発症 poststreptococcal diseases
- B24 : (X3) アレルギー表示が必要な原材料
- B26 : 食細胞の機能
- B50~52 (臨 3 連問・3 問目が X2) : HIV 針刺し事故後の対応 (良問)
- B53~55 (臨 3 連問) : 前立腺肥大→尿路感染症

C問題 (必修：一般 15 問・臨床 16 問)

- C7 : 緑膿菌感染症 (日和見感染が○)
- C15 : 無菌操作 (図示)
- C16 : (臨) 伝染性単核症 (扁桃の白苔が○)
- C21 : (臨) 気管支喘息 (呼気延長)
- C26・27 (臨 2 連問) : 髄膜炎
- C28・29 (臨 2 連問) : Stevens-Johnson 症候群
- C30・31 (臨 2 連問) 淋菌感染症 and/or 性器クラミジア感染症

D問題 (各論：一般 20 問・臨床 40 問。うち EMI が 3 問)

- D2 : (X2) 両側肺に浸潤影を来す肺炎起因菌 (大葉性肺炎ではないもの)
- D3 : (X3) 麻疹の合併症 (難問すぎて不適當問題となった)
- D4 : ムンプスの合併症 (精巣炎が○)
- D19 : 劇症型 A 群溶レン菌感染症 (「壊死性筋膜炎の起因菌はどれか」)
- D23 : (臨) 抗菌薬点滴時のアナフィラキシー
- D35 : (臨) HBV による肝硬変

- D42 : (臨・X3) 尖圭コンジローム (HPV6 or 11)
- D44 : (臨) CJD (脳波で PSD)
- D46 : (臨) ニューモシスチス肺炎←HIV 感染症

E 問題 (総論 : 一般 40 問・臨床 29 問。うち EMI が 2 問)

- E7 : 血液浄化の適応 (エンドトキシン血症に PMX 固定化カラムを使うらしい)
- E12 : (X2) 空気感染予防策を行うべき病原体
- E16 : (X2) 新生児髄膜炎の起病菌 (大腸菌と GBS)
- E18 : ヒト→ヒト感染が唯一の感染経路である疾患 (天然痘)
- E25 : IgE 抗体産生を促すサイトカイン (IL-4)
- E27 : 空気感染予防策 (陽圧病室が×)
- E37 : (X3) 保健所長に届出が必要な疾患 (梅毒は感染症法 5 類全数。結核は 2 類。食中毒は食品衛生法の規定。麻薬患者は患者居住地の知事に届出。難問!)
- E38 : 水痘が重症化しやすい疾患 (=先天性の細胞性免疫不全)

F 問題 (必修 : 一般 15 問・臨床 16 問。)

- F4 : oral vaccine で予防する疾患 (医学英語の問題と思われる。whooping cough = 百日咳, German measles = 風疹など。)
- F10 : 採血に使用する器具 (アル綿の「万能つぼ」が×。必修問題として妥当ではないとされ採点除外問題となったが院内感染対策として良問と思います)
- F11 : B 肝針刺し事故対策 (感染源と感受性宿主の status を考えさせる問題)
- F21 : 角膜炎の病原体同定のために採取する部位
- F28・29 : (臨 2 連問) 結核。感染対策と DOTs の目的。

G 問題 (総論 : 一般 40 問・臨床 29 問。うち 2 桁の計算問題が 1 問, EMI が 1 問)

- G8 : 母子感染 (風疹以外。難聴と関連→CMV)
- G22 : 呼吸器疾患と治療薬 (結核にマクロライド, マイコにペニシリンが×)
- G29 : (X3) 抗原提示細胞 (B 細胞, 樹状細胞, マクロファージ)
- G34 : (X2) 三次予防 (インフルワクチンは一次予防, ピロリ除菌は一次・二次?)
- G47 : (臨・X2) 「ヘビースモーカー+感冒様症状」での検査所見
- G48 : (臨) 伝染性単核症 (ペニシリン系は禁忌)
- G52 : (臨) アナフィラキシーショック (まずすることは「点滴の中止」)

H 問題 (必修 : 一般 20 問・臨床 18 問)

- H24 : (臨) 抗菌薬の適応 (普通感冒に抗菌薬は無効ということが言いたい?)
- H33・34 : (臨 2 連問) 乳児の感染性胃腸炎 (ロタウイルス感染症)

I 問題 (各論 : 一般 40 問, 臨床 40 問)

- I2 : 胎児水腫の原因 (伝染性紅斑→パルボウイルス B19 もそのひとつ)
- I5 : *H. pylori* 感染と疾患 (ポリープは○→MALT 腫ということ?)
- I7 : (X2) ATL (TCR 遺伝子の再構成は○)
- I8 : 食中毒統計
- I20 : じんましんがみられる疾患
- I21 : KOH 法を用いる疾患 (表在性真菌感染症→癬風)
- I28 : 伝単と白血病の鑑別 (表面抗原)

- I31 : 性器クラミジア感染症 (耐性菌はない。前立腺炎というよりは副睾丸炎)
- I48 : (臨) 肺結核の検査法 (「迅速」なら喀痰塗抹)
- I49 : (臨) 肺結核疑い (塗抹陽性患者を個室に入れ「つぎに行うこと」)
- I50 : (臨) 足白癬 (KOH 鏡検手技。墨汁は梅毒・クリプト髄膜炎など)
- I51 : (臨) 食中毒の鑑別 (潜伏期が短い)
- I61 : (臨) 細菌性髄膜炎→脳膿瘍 (セフェム耐性→PRSP か MRSA?)
- I62 : (臨) 百日咳疑い (末血白血球・リンパの増多が特徴的)
- I63 : (臨) 肺炎マイコプラズマ (除外診断か。発疹は非典型的)
- I72 : (臨・X2) 伝染性単核症様症候群 (2歳→EBV と CMV の可能性アリ)
- I80 : (臨・X2) IE→栓子が飛んで脳塞栓? (検査が血培と心エコーなので)